



香川県立
東山魁夷せとうち美術館
Kagawa Prefectural Higashiyama Kai Setouchi Art Museum

秋野不矩と 東山魁夷

—情熱と静寂、二人の路—

2017年

4月15日〔土〕—5月28日〔日〕

開館時間／午前9時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
休館日／月曜日 ※5月1日（月）は開館
観覧料／一般・大学生610円（490円）

※（一）内は20名以上の団体料金
※高校生以下、満65歳以上の方は無料
（受付にて証明書を提示ください。）
※2017年5月18日（木）「国際博物館の日」は入館無料です。



東山魁夷「ウブサラ風景」1963年 香川県立東山魁夷せとうち美術館蔵



秋野不矩「土の折り」1983年 京都国立近代美術館蔵

主催／香川県立東山魁夷せとうち美術館

共催／香川県教育委員会、四国新聞社、NHK高松放送局

協力／浜松市秋野不矩美術館

後援／朝日新聞高松総局、産経新聞社高松支局、山陽新聞社、日本経済新聞高松支局、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局

OHK岡山放送、RSK山陽放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、FM香川、エフエムサン、香川テレビ放送網

秋野不矩と 東山魁夷

東と西、南と北、京都と東京、
女と男、黄土と群青。
真逆の道を歩むも、ともに時代を
真摯に生きてきた。

— 情熱と静寂、二人の路 —

秋野不矩（1908-2001）と東山魁夷（1908-1999）は、ともに明治41年に生まれ、平成10年代に90歳を経てなお、精力的に活躍した文化勲章受章の画家です。

静岡県二俣町生まれの秋野は京都に出て西山翠嶂の青甲社に学び、横浜生まれ神戸育ちの東山は、東京美術学校で結城素明に学びました。同時代を歩んだ2人は東西あるいは南北へ、真逆を歩み、秋野は灼熱のインドへ、東山は凜然とした北欧や日本の自然へテーマを求めました。相反する制作の道ながらも、ともに己に厳しく制作を見つめ、画業に専念した生き様と作品は、今日もなお絶えることなく、人々の心に深く感銘を呼び起こします。

この展覧会では、まもなく生誕110年を迎えようとする秋野不矩と東山魁夷の作品から、同時代を画家として真摯に生き、人々に愛され続けてきた2人の画業をあらためて探ります。



秋野不矩「紅裳」1938年 京都市美術館蔵



秋野不矩「朝の祈り」1988年 浜松市秋野不矩美術館蔵



東山魁夷「秋映」 名都美術館蔵



東山魁夷「月宵」1948年 香川県立東山魁夷せとうち美術館蔵



秋野不矩「海辺のコテージ」1984年 浜松市秋野不矩美術館蔵

ミュージアムトーク

当館学芸員が作品解説を行います。

日時：4月15日(土)・22日(土)・29日(土祝)、
5月6日(土)・20日(土)
午前11時～11時30分(観覧券必要)

夕焼けコンサート「心に描く音の風景」 参加無料

日時：5月13日(土) 午後6時～7時 演奏：加島華奈子(ピアノ)
場所：東山魁夷せとうち美術館 1階ラウンジ 定員：80名 先着順 ※当日午後5時より受付開始

アクセス

お車で越しの場合

[本州方面から瀬戸大橋利用の場合]
坂出北I.C.より4km

[四国内から高速道路利用の場合]

坂出I.C.より8km
※坂出北I.C.はハーフインターのため、四国側からは降りられません

鉄道で越しの場合

JR坂出駅よりバス・乗合タクシー・タクシーで約20分
JR宇多津駅よりタクシーで約20分

航空機ご利用の場合

高松空港よりタクシーで約40分

時刻表

坂出駅北口(バス①番のりば)⇄美術館

乗合タクシー……………1人片道510円
市営バス(瀬居町竹浦行)……1人片道370円

片道
約20分

坂出駅発→美術館前	美術館前発→坂出駅
09:50 乗合タクシー	11:15 乗合タクシー※
10:50 乗合タクシー	12:15 乗合タクシー※
11:35 バス	12:25 バス
13:30 乗合タクシー	14:45 乗合タクシー※
14:25 バス	15:15 バス

※坂出駅行き乗合タクシーは予約制です。
利用する便の発車時刻30分前までにお電話ください。
(スミレタクシー/☎0120-307-430)



香川県立
東山魁夷せとうち美術館
Kagawa Prefectural Higashiyama Kai Setouchi Art Museum

〒762-0066 香川県坂出市沙弥島字南通224-13
TEL 0877-44-1333 FAX 0877-44-0220
http://www.pref.kagawa.lg.jp/higashiyama/